

本草圖譜

濕草部

十二

本草圖譜卷之十二目錄

濕草類 三

青箱せいきやう

のげいとう

一

鴈來紅げんらいこう

なひ

二

鴈來黃げんらいわう

三

十樣錦じふやうきん

みきびいとう

雞冠けいこん

とまごのひいとう

四

一種

さまわけいとう

五

一種

やうらうらひいとう

一種

やりいとう

六

一種

ちやぶいとう

一種

にじきいとう

紅藍花こうらんか

あふのな

番紅花

サフラン

九

一種

一種

十

大薊

やまのぎく

一種

十一

一種

ふじのぎく

小薊

のあざみ

一種

ふじあざみ

十三

一種

さしのぎく

續斷

をどうのぎく

十四

苦笑

ひめあざみ

漏蘆

ひまのぎく

十六

一説

こんぎく

一説

一種

たまぎく

一種

十八

一説

るりひごたい

一種

てうせんあざこ

一種

てうじひごたい

世

一種

ひめひごたい

一種

とうひれん

世

一種

くまろうりやくち

一種

たまがらうき

世

一種

白花たまがらうき

世

飛廉ひれん

ひれあざこ

一説

世

苧麻ちよま

からむ

一種

のまを

世

一種

らせいさう

一種

やぶまを

世

一種

あかそ

一種

みづくき

一種

芫

苧けい麻ま

いちび

一種

いちぶ

胡こ盧ろ巴た

にがまめ

卅

本草圖譜卷之十二

東都

岩崎常平著

濕草類 三

五十四種

青箱 のけいと

春月實を種ゑて生ず葉莖雞冠ケイトウ花小似て葉の間小鏢カサシの如き葉を生ず秋月高サ三四尺梢小穂をなして花を開く本モト白色ホして末淡紅色なり又青白色黄色等の品あり勢州藝州四國九州とるはるよ一國小よりて花色の異なるあり又摂州和州日野小これありと寺島良安云ふ

桃朱術タウシユジユツ附録二説あり蕭炳説くところの黄花の青箱あり藏器説くところはやぶけまんホして菜の部の紫莖なり

淡紅色の物

青白色の物



青箱

二



鴈來紅 ガンクイニジ なげいとう

此類のみ実より生ず葉ハ莧子
似て紫黒色秋ふまで頂小紅色
の葉を生ず一名秋葉 明灌園と
草木識
いふ

鴈ヱ來ライ黄ワウ花ハナ鏡カウ傳デン

きざんといといふ脚系
緑色して秋月小至り
稍小黄色の葉を生ず



雁来紅
雁来黄

三

十様錦 じふやうきん

みーき
ないつつ

春の葉緑色
後紅色黄色
の葉雜り生



雞冠けいこ
冠かん

とさあけいとう

春月實より生ず葉の莧菜
小似て尖あり其花紅色形チ
雞の冠けいこ小似たり



雞冠

一種

矮生小て花雞冠
の如きもの



一 種

さまざわけいしつ

形ヲ雞冠の如くし
て紅白雜り開く
ものと又紅黃雜
り開くものと二品
あり漢名三色雞
冠花史といふ
左編



一種 ヤウラクけいとう

花の形雞冠小似て細く
切て下に垂る紅黄白雜
り開くものあり



一 種 やりけいとら

花の形田くして米り青箱の如く猪
の尾ふ似たり紅も又紅白雜りも何
り漢名掃帚冠花史とふ
左編



一種 ちやぶけいとう

苗矮短ふして五六寸ふて花を開く
形やうけいとうの如く漢名壽星雞

冠羣芳譜

一種 にきけいとう

ちやぶけいとう此類にて、
葉小白斑ありて頗る雁赤紅
の如く花やうけいとうの如
し



紅藍花

くれのある和名 鈔

即チイナふななるり自生なし羽州最上小て多く作る秋月實を種う小ノアサ薊ササの葉小似て
小く岐なし莖高サ三尺稍小三蒂を生す形オケラ荒花小似り花初黄色後紅色となる
早朝小花瓣を摘て薬用とし又臘脂ニを製す後毬中に実を生ず白色小て一方
米りのり種とて又油を絞る

番紅花

チャフラン羅甸

サフラン全上

今畧してさふらんといふ和漢とも小る壹國の産なり和蘭の書物ウエインマン印満小着色の
苗数種あり其種類の形状葉ハ山慈姑小似て細く根又山慈姑水仙等小似たり中心一莖を
抽て末小一花を開く六瓣形山慈姑に似て大サ二寸許紫色なり或ハ黄或ハ白色小て紫の斑
あるものあり花の中に紅赤色の三葉ありこれを採り薬用とし肥前長崎中島氏云
サフランニ品あり單小さふらんと呼ぶときハ山慈姑小似たる草小て番紅花小てはハ紅
毛ハインデヤサフランといふもの寛政十二年始て紅毛商船より帶し来る漢渡の物
より鮮紅色小て香氣強く瓣長一上品なりこれ綱目の番紅花ありさふらんとハ形
状大小違ふインデヤサフランハ紅花の如く見ゆ此物紅毛の説く効能と番紅花の効と相近

紅藍花

七

し又別にハスクルトサフランといふ物ありこれハ紅花のことと見ゆと云云又云其効經行不順
催生の薬とす五胎衣を下し痘瘡麻疹に服用して云常正云坤輿外記小云ふ雜
服蘭香草也最喜食蜜養蜂家四周種雜服蘭即弗散入と云へり



紅藍花 べにのをあ

紅藍花

八

番紅花
以下十一種









大薊

ヤマトハシロ



黄花の物

葉小白き
斑ある物

春宿根より生す葉に岐
 多く刺あり白き斑有も
 無もりの高サ四尺秋花の
 り形紅花小似て紫色
 なり根ハ牛房ニ
 似たり

一 種 えふあざこ

花紅色白色又紅白雜色のもの
 数品あり又豆州熱海小黄花の物

あり

かへ色

つま白

つま紅

白

るり

Methastemum

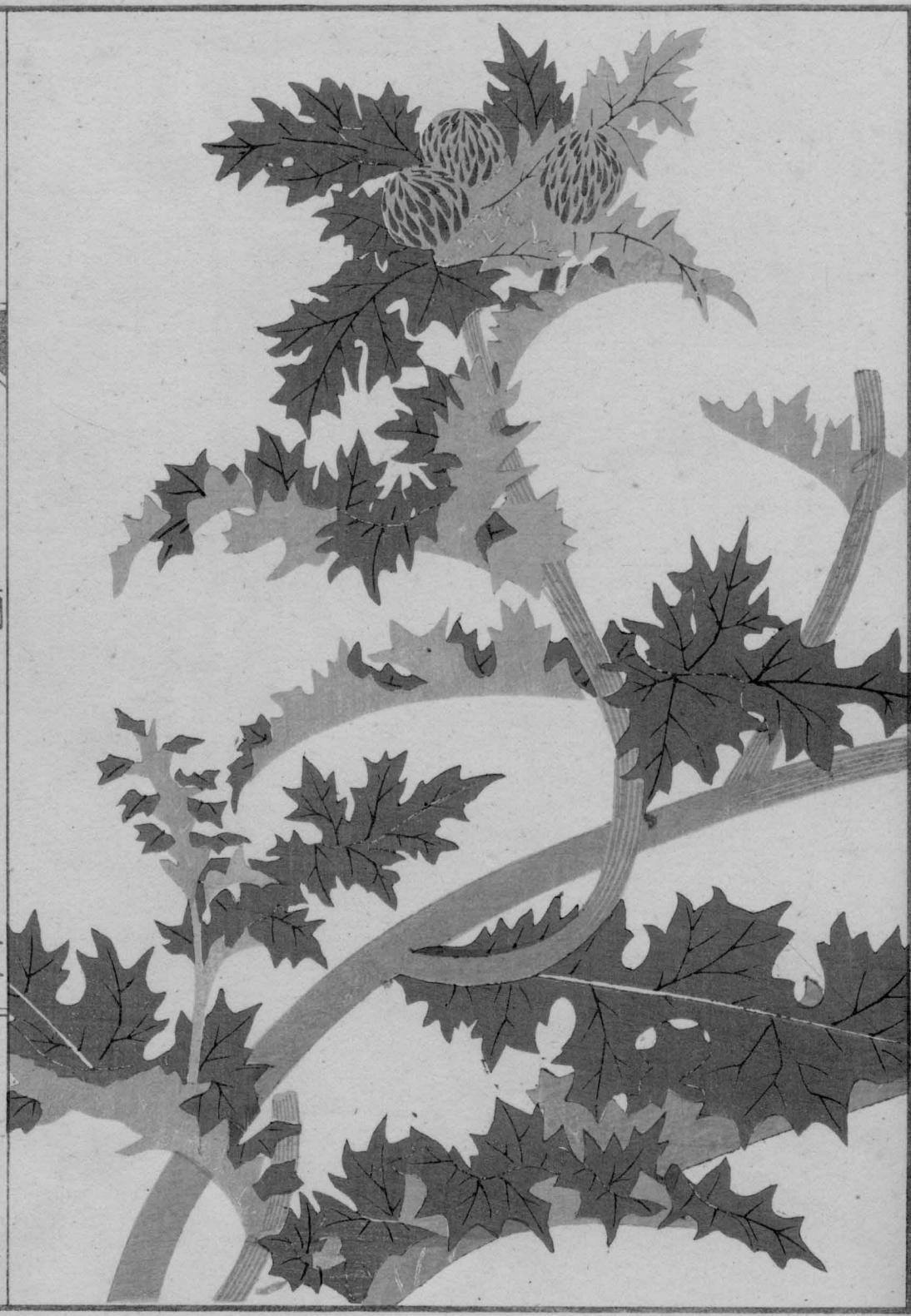


一種

とつろあざみ



莖紅色して時生せびして地小撮一葉黄たり綠色
 小して刺多く光澤あり花漢紅色なり一説ふ紀州土
 州阿州等の海辺小多く産し根形色氣味牛房の
 如く主人をまごばうと呼び菜となて食ふ味佳
 なりと云ふ此類荷蘭ふても食料まといふ

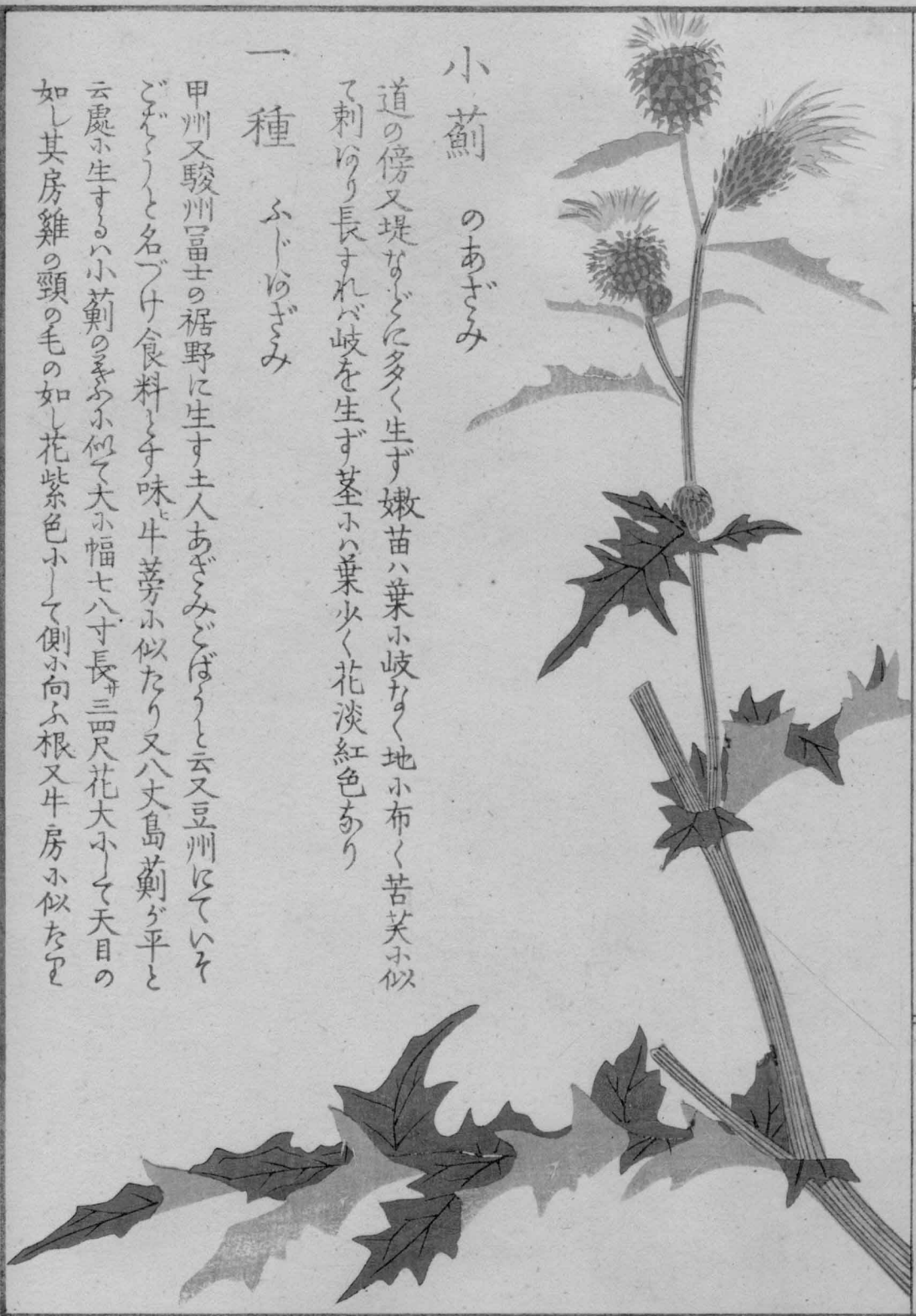


小薊 のあざみ

道の傍又堤など多く生ず嫩苗ハ葉小岐ちり地小布く苦笑小似て刺有り長すれば岐を生ず茎小ハ葉少く花淡紅色あり

一種 ふどらざみ

甲州又駿州富士の裾野に生す主人あざみとぼらと云又豆州にていそごらと名づけ食料とす味牛蒡小似たり又八丈島薊が平と云處小生す小薊のまゝ小似て大ハ幅七八寸長サ三尺花大小て天目の如し其房雜の頸の毛の如し花紫色小して側小向ふ根又牛房小似たり







一種 さいあざこ

原野水傍ハあり實ミより生ハず一年を經スて高サ五六尺梢ノ數花下垂す花の形
飛廉ト似て淡紫色後ニ白茹トとスる是釋名ノ鷄頂草なり

續断 ぞくぞん

をせうりこさうり

山野陰地小宿根より生ず葉ハ苧麻カラムシ小似
て小く皺み方茎対生し毛茸多く苗地小
撮す春月茎高サ二尺許梢の葉の間に花
あり形益母花トコナに似て大なり初淡紅色後
紅色ともなる根の形午膝小似て赤褐色あり



苦ク芙フ

ひめあざとこ



苦苣 ひとあざみ

山谷の間に生ず 春月宿根より生じ葉ハ苦苣菜ニガナ小似て岐なく毛の如き刺あり四茎互生ハ高サ三四尺梢に花あり薊花に似て淡紅色後白茹ニガナとよめる加州メキシコ小て嫩苗メキシコ葉を採り食ふ故にとちなめとつふ

漏 盧 ひまきよもぎ

集解小數種あれども蘇恭蕪頌時珍説くところの莢蒿ケウカウ又鬼油麻キユマハ真の漏盧なり和産ハ武州鼠山下総小金ヶ原に多し諸國原野陽地に生ず秋月実より生じ苗初地に搗え春小至りて莖ウテナを起す圓莖對生し糙淡なり葉ハ野艾蒿アツキハナに似てや紫色を帯ぶ秋月莖高サ三四尺枝を分ちて穂をなす花黄色小一て形唇の如く赤小豆花アツキハナ小似たり後莢を結ぶ長サ四五分豎小條理ありて胡麻の房に似て細長なり枝幹枯るときハ黒色とよめる根ハ蒿根の如く弘景説くところの鹿驪根ロクリハ毒草類に出づる木黎盧モウリ小一て漏盧小非ロとと蕪恭これを辨ぜり藏器云如山茱萸樹而有毒殺蟲といふもの又木黎盧モウリなり是又漏盧小非ロ

一 説 志うめいぎく

蘇頌の説沂州者花葉頗似牡丹と云り又備急本草所載の圖是なり又きふねぎく
ともいふ漢名秋牡丹秘傳花鏡といふ山中陰地石の間小生ず又人家小も栽う宿根より生
ず葉牡丹小似て莖紫黒色微毛あり夏月二尺の莖を抽て枝を分ち花を開く單瓣の
紅菊の如く黄心根黒色味辛辣なり

一 説 らんぎく

蘇頌の説に秦州者似單葉寒菊紫色とらふ是なり又なつよあかともいふ漢名五
月單菊秘傳花鏡と云勢州布引山小自生あり秋月苗を生ず雞兒メナ腸小似て潤く五六月莖を抽
て一尺許末に花あり單瓣小して紫碧色又白花もあり形よあか小似て肥する根莖ヨモギの
如く小して肥て黒褐色なり

一 種 いたぎく

又ひめあかともいふ敷山無動寺又木曾山中にもあり葉はらんぎく小似て甚
小く円く小指頭の大さ小て鋸齒あり花小似て小き

Sturtonia



Sturtonia
十六

あうめいざく



らんぎく



白花らんぎく

いんぎく



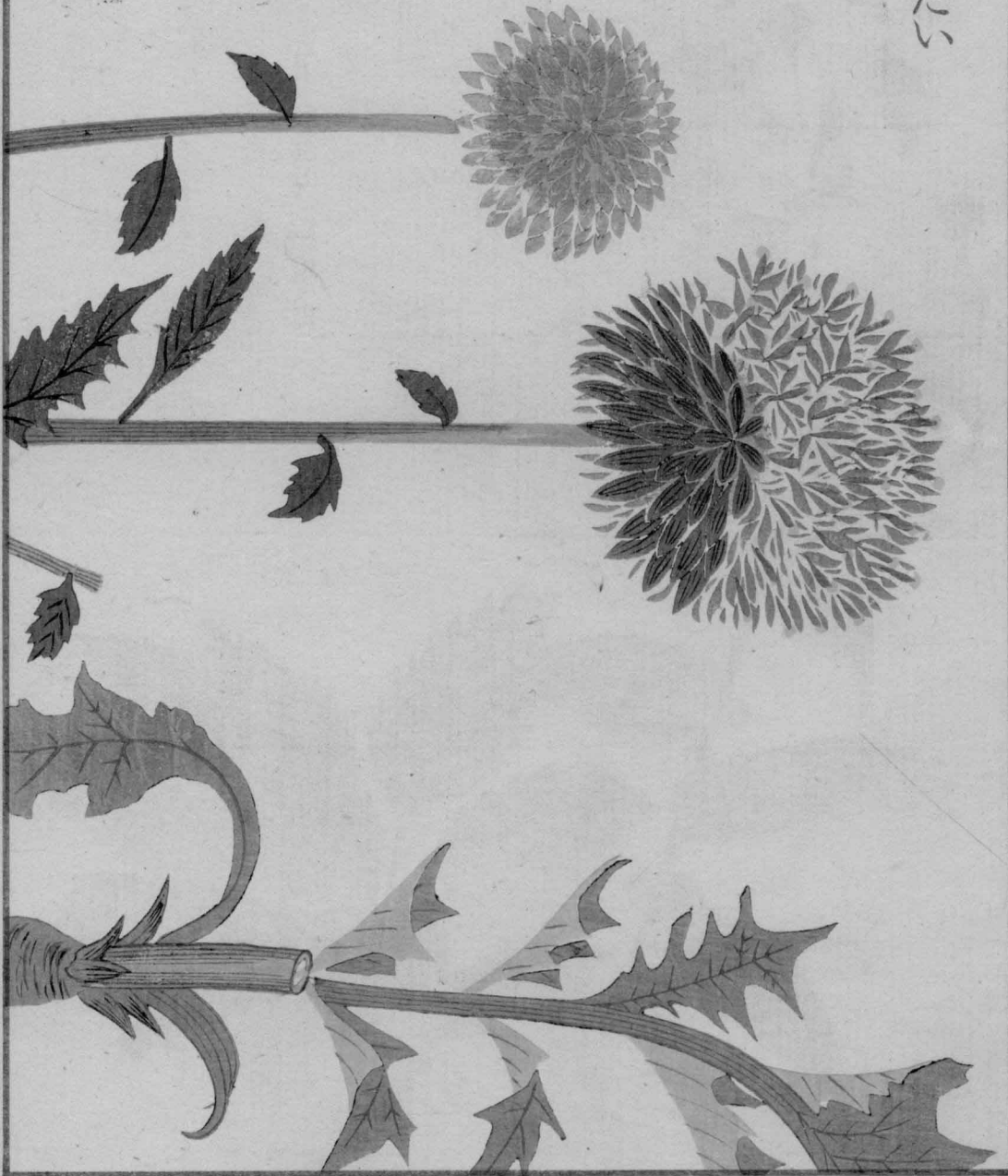
一 種

たまごく 尾刈
方言

葉厚く光澤あり高さ六寸梢小枝
を分ちて白色の花を開く形とんぎ
くより小なり其蒼甚ど円くて
珠の如く緑色なり



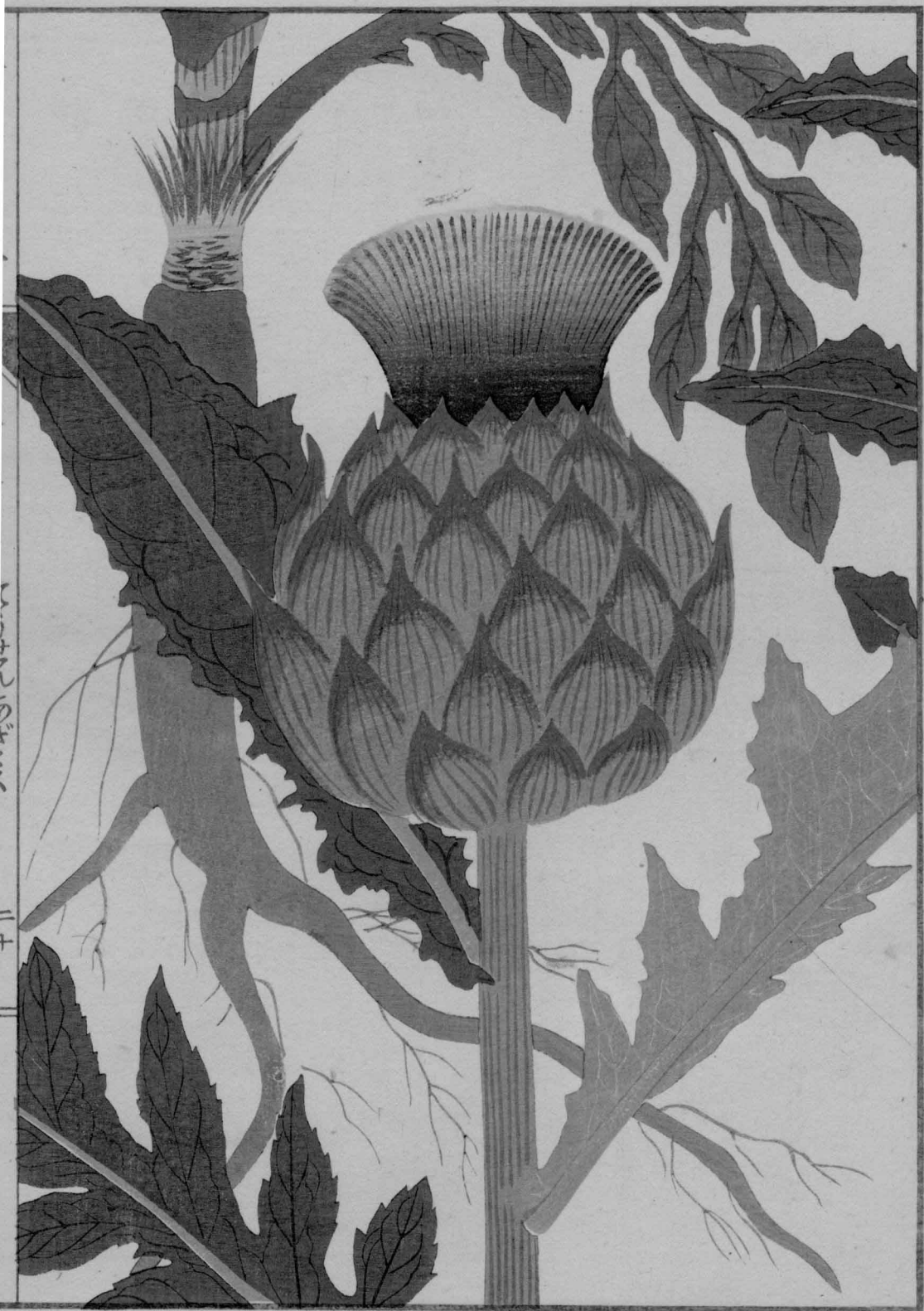
るりひごだい







てうせんあざこ



一説 るりひごたい

漢土ハ古コより飛廉ヒ一名漏盧ヒと云ふ因て救荒本草ハもひごたいハを載て漏盧ヒとす今舶来の漏蘆ヒ皆ひごたいの根なり是を以て漏蘆ヒとて薬用スハ誤カなり集解ハ小馬志ハ云今人以馬菊ハ似苦ク夫者為漏蘆ヒ亦非也ト云是なりひごたい又平江イ帶カともいふ大和本草ハ云鶏頂草ハの葉ハ似て厚ク背ハ白綿ハあり又敗醬ハの葉ハ似て邊ハ小毛刺トあり秋月ハ高サ三四尺ハ梢ハ小三四房ハを生ト円クて栗ハの毬ハのごとく薊ハ類ハの花ハに異レれりハ瓣ハなく紫碧ハ色ハなり故ハるりひごたいハと云茎葉ハ枯ルるとキ黒色トなるハ秋又旧根ハより葉ハを生ズ葉味ハ苦クし根ハ黒色ト牛房ハ似て細ク味ハ甘クなり

一 種 てうせんあざこ

蠻名ハスコレイハニコスハ羅ハ甸ハギルハデンハステルハ薊ハと云ひごたいハの類ハにて薊ハの類ハハ非ズ宿根ハより生ジ葉ハひごたいハ似て長ハ大二尺ハ許ハ岐ハありて刺ハあり背ハ白毛ハなり夏ハ月ハ莖ハを抽キるとキ三四尺ハ梢ハ小一花ハを開ク房ハ大ハなるハと二三寸ハ紫花ハの蕊ハ糸ハを吐ク形ハ薊ハの花ハ似テるり根ハもひごたいハ似て肥ハ大ハなり



一
種

ていじいどだい

山野に生ず葉も花も小く
花ハ此系紅色にて泥胡菜
アガミ子小似て堅く葉小岐多

一種 ひめいごだい

形丁子いごだい小似て
葉小切込多く三七の葉
に似たり花淡紫色也



一 種

とらひれん

武州大箕谷八幡山中小あり宿根
より生ず葉はまきくやまきく小似て
厚く茎はひれありてひれあざとに

似と



一種 くまとりぐくち

葉ごぼうに似たるゆゑ
又やまごぼうともいふ
葉の背白色牛房ふ板
て尖あり宿根より生
ト秋月一茎直上し末に
花あり雞頂草の形ふ
似て蒂肥大ふして刺
多く深紅色の花葉
あり根へひごだいふいて
細し此葉を乾う揉
て艾ふ雜へ又信州の土
人嫩葉を菜蔬といふ



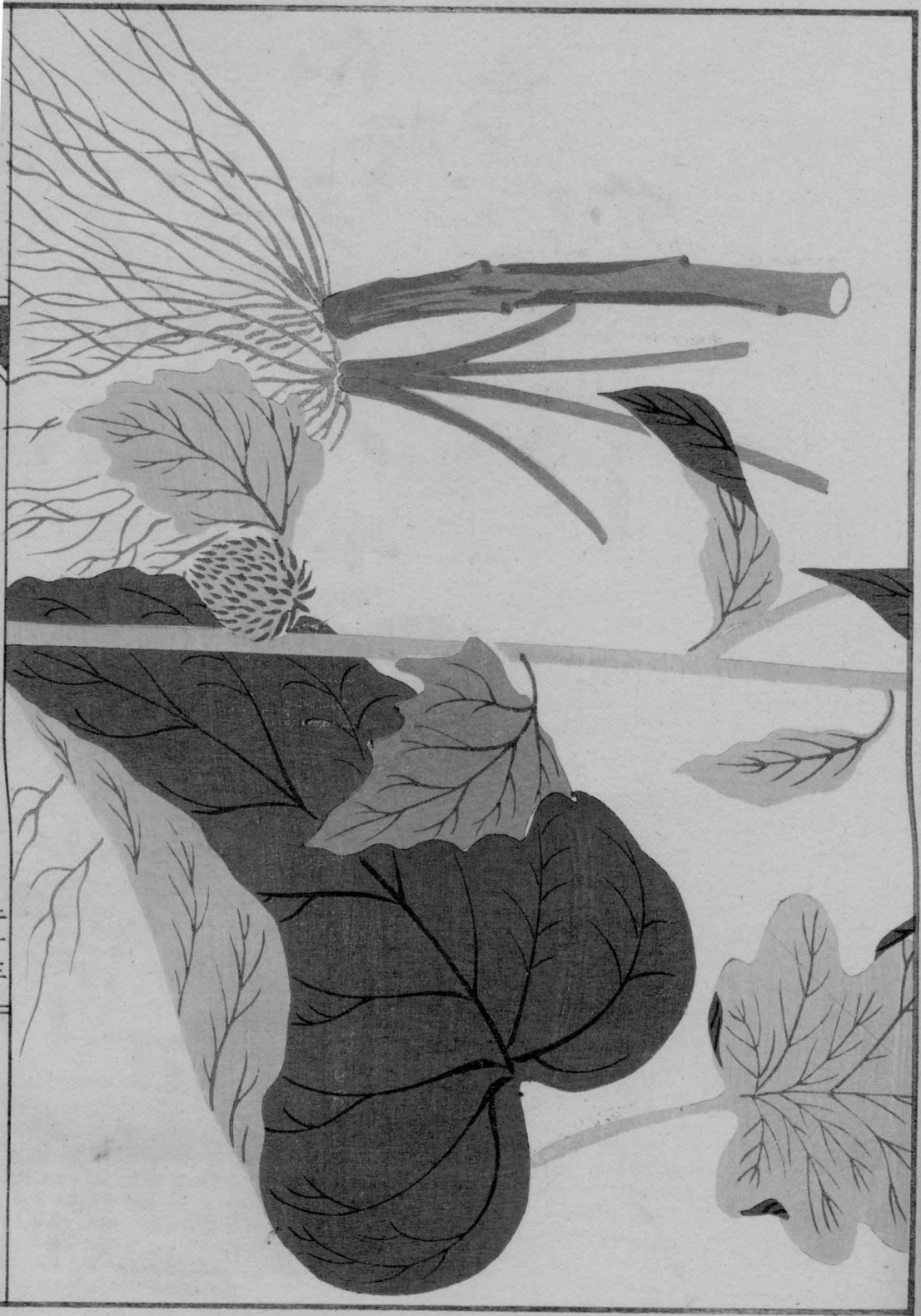


Figure 1

23



一種

たまわらぎ

先輩此物を以て單州漏盧ル充るル穂なト山野ノ宿根ヨリ生レル
葉ハ薊ノ似テ軟ク刺ナク莖高サ三尺許梢ニ三五莖ヲ生ジ形
薊ノ花ノ似テ淡紅色ナリ又白花ノものあり形状同シ

一
種

白花なまはうき



飛廉

ひれあざみ



秋月実より生ず葉ハ苦艾クエウに似て花又あり細刺甚々多く莖に直葉ありて笠前羽の如し夏月高サ三四尺末小花あり其刺の花ハ似て紅色なり又白花も有り花謝して白如コなる

一
説

蘇恭の説ハ一種生山岡上者葉頗相似而無刻缺且多毛其莖赤無羽其根直下更無旁枝と云ふ物ハ山野ハ稀ハ生ずる薊あり春月宿根より生ト葉ハ飛廉ハ似て厚く莖赤く高さ三四尺枝なく箭羽なく秋月花あり小薊花ハ似て淡紅色なり根直下して牛房の如くハ長



苧麻

からむし
鈔和名



まを原野向陽の地小多く生す葉ハ楮カク小似て岐なく形紫蘇の如く背白色円莖小互生一梢
の葉の間小穂を生ず形字落樹ホツラクジュコナの花小似て穂小枝を生一黄白花を開く甚タ細小此
を圃中小培養するを家苧麻カチヨマと云即白苧チヨあり此皮小織制衣一夏布カタビラとす越後及
羽州米澤名産あり

一 種 のまを

山野道の傍小多く生ず葉ハ苧麻小似て厚く大なりて對生し背小白毛なく縲ヒ糸一穂
直立して肥大かり根を備中小て食せると云

一 種 らせいこさつ

葉ハ苧麻小似て厚く狭く長葉の頭両尖ありて岐をなす面深緑色光澤縦横紋脈ありて
皺多く背ハ淡緑色円莖對生す穂ハやぶまをの如く此類皆野苧あり

一 種 やぶまを

山足小生ず葉ハのまを小似て圓くして大掌カの如く又此糸蘇に似て面深緑色背小白毛あり

り圓き茎小互生し秋月茎高サ七八尺枝を分ち梢の葉の間小穂を生ず細莖なりて下垂る
小き碎ある白花有り後小穂を多く攢生す黄褐色なり

一 種 何のそ

形状やぶまを小似て茎細く赤色小にて粗

一 種 みづくき 相州方言

又むらぐくのき豆州方言ともふ相州原野尤多し舊茎枯びて灌木の如く高サ一尺小も及ぶ
春旧幹より生す葉ハ苧麻小似て小く薄く微紅を帯て尖あり莖紅色小にて細く兩對
す秋月梢の葉の間小穂を生ず又苧麻小似て長サ三四寸下垂す葉の味甘し是紫苧属
なり

一 種 いんかね

近年紀州より来り植う小木ふり葉ハむらぐくのき小似て長く毛茸有り又野海棠ハシカ小
似て互生す高サ三尺春月葉の間小花を開く苧麻花とハ異なり

一種
のまを





一種

らせいんせり

一種

やぶまき



一種
あらし

一種
らざら



いたがね 紀州
方言

錦小路頼理和訓抄にいたがね漢名未詳なりと云
紀州小あり小木小して岩石の間小生ず葉の形苧麻
に似たりと云めうづぎ小似たり花を開くものなりと云



苧麻けい

いちび

春月實を栽う高サ三尺四尺五寸生し葉ハ白桐キ似て小く又積雪草の葉小似て大かり夏月五瓣の黄花を開く形蛇滅門草サワの花小似たり後房を結ぶ數十の莢一處小周りつき車輪の形をなひ熟して黒色となり中小黄色の仁あり此物幹枯たるをふくちうとらふ

又つかるともふ実を下して生ず葉ハ狭長ホリて糙葉樹ハキ似て又長く又午子花クハの葉小似て長大かり四茎五生し高サ四五尺夏月五瓣の小さき黄花を開き後房を結ぶ形蟻蝟ムシの糞小甚シ髪方鬚たり中小小き黄子ありこの皮を剥採り席アシを織絲とす

一種

いちび





胡盧巴

三十

胡盧巴 ハ シ バ
 小がまめ 神田氏

集解小番蘿ハシラフクシ荀子シとふ名小
 因て多識編ハシラフクシなんむんたいこと
 訓するハ非あり此物和産かく亭
 保年中唐種渡り今処々官園
 に多く春月実を下して生ず葉ハ
 首苜蓿似て小く円く互生す莖ハ
 長サ二尺許夏月葉の間に花を開
 く淡黄色赤アツキ小豆花キ似たり後
 角を結ぶは五分餘長サ四五寸中
 に実あり紫雲英サウの仁シ似て
 大に黄白色此莢を集め乾くハ
 ときハ馥郁たる香氣あり草
 零陵香の属と見ゆ

フーニムガラエクム子キリーキ
 荷蘭

本草圖譜卷之十二

終



本草圖譜名疏卷十二

和名考訂 白井光太郎
學名考訂 大沼 宏 平

青箱。

〔和名〕のげいとう。一名いぬけいとう。

一種 淡紅花の者。〔和名〕きつねび。攝州 本草啓蒙

〔學名〕 *Celosia argentea* L. forma.

〔見 科〕

一種 青白花の者。

〔學名〕 *Celosia argentea* L. typica

鴈來紅。

〔和名〕はげいとう。

〔學名〕 *Amarantus gangeticus* L.

〔全 上〕

鴈來黃。

〔和名〕きがんらい。

〔學名〕 *Amarantus gangeticus* L.

〔全 上〕

十樣錦。

〔和名〕にしきけいとう。一名もみぢさう。本草 啓蒙

〔學名〕 *Amarantus gangeticus* L.

〔全 上〕

雞冠。

〔和名〕とさかけいとう。

(學名) *Celosia cristata* L.

(全 上)

一種 ちやほごさかけいとう。一種 矮生ニテ花雞冠ノ如キモノ

(學名) *Celosia cristata* L. forma

(全 上)

一種 ささわけいとう。

(學名) *Celosia cristata* L. forma

(全 上)

一種 やうらくけいとう。一名みたれげいとう。以上二名
本草啓蒙

(學名) *Celosia cristata* L. forma

(全 上)

一種 やりけいとう。一名すきなりげいとう。以上二名
本草啓蒙

(學名) *Celosia cristata* L. forma (*Celosia pyramidalis* 暹米國藥家所用ノ學名)

(全 上)

一種 ちやほけいとう。一名なんきんけいとう。一名かうらいげいとう。以上三名
本草啓蒙

(學名) *Celosia cristata* L. forma

(全 上)

一種 にしきけいとう。

(學名) *Celosia cristata* L. forma

(全 上)

紅藍花。

〔和名〕くれなる。和名
鈔 すへつむはな万葉集 一名べにばな。

(學名) *Carthamus tinctorius* L.

(菊 科)

本草綱目 卷之六十一

番紅花。

〔和名〕 サフラン。

(藥 界 科)

(學名) <i>Crocus vernus</i> All.	番紅花八枚裏右	ハルサフラン
<i>Crocus aureus</i> Sibth. et Sm.	同 左	キバナサフラン
<i>Crocus vernus</i> All. forma	同 九枚裏右上	ハルサフラン
<i>Crocus vernus</i> All. forma	同 同 右下	ハルサフラン
<i>Crocus aureus</i> Sibth. et Sm.	同 同 左上	キバナサフラン
<i>Crocus vernus</i> All.	同 同 左下	ハルサフラン
<i>Crocus aureus</i> Sibth. et Sm.	同 九枚裏右上	キバナサフラン
<i>Crocus vernus</i> All.	同 同 右下	ハルサフラン
<i>Crocus vernus</i> All.	同 同 左上	ハルサフラン
<i>Crocus vernus</i> All.	同 同 左下	ハルサフラン
<i>Crocus sativus</i> L.	同 十枚裏	サフラン

大薊。

〔和名〕 やまあざみ。一名 たほあざみ。一名 たにのまゆはき。以上三名
大和本草

(學名) *Cirsium incomptum* (Maxim.) Nakai.

(藥 科)

一種 はかあざみ。一名 こあざみ。一名 まゆはき。以上三名
本草啓蒙 一名 たむらさう

(學名) *Cirsium incomptum* (Maxim.) Nakai forma

(名 上)

(學名) *Cirsium incompitum* (Maxim.) Nakai forma

ルキ

Cirsium incompitum (Maxim.) Nakai forma

シハ白

Cirsium incompitum (Maxim.) Nakai forma

白

Cirsium incompitum (Maxim.) Nakai forma

シハ紫

Cirsium incompitum (Maxim.) Nakai forma

シハラサキ

一種 どうじあざみ。一名はまあざみ。一名はまごぼう。以上二名
草木圖説 一名ぢごくあざみ。八丈
方言

(學名) *Cirsium maritimum* Mak.

(全 上)

小薊。

〔和名〕のあざみ。一名はるあざみ。草木
圖説

(學名) *Cirsium Mackii* Maxim. var. *intermedium* (Maxim.) Nakai (全 上)

一種 ふじあざみ。

(學名) *Cirsium purpuratum* (Maxim.) Matsum.

一種 さはあざみ。一名あきあざみ。大和
本草 一名みつあざみ。本草
正々譚 一名あぜあざみ。本草
秘説

(學名) *Cirsium pendulum* Fisch.

(全 上)

續斷。

〔和名〕をどりこさう。一名こもさうぐさ。太田氏神農
本經訓聞 一名をどりさう。一名あみがささう。以上二名
本草一家言

(學名) *Lamium petiolatum* Royle

(唇形科)

苦 芙。

〔和名〕ひめあざみ。一名なあざみ。草木名寄 一名とちな。本草啓蒙 一名いぬあざみ。本草拾萃 一名へらあざみ。二本松

〔學名〕 *Crisium nipponicum* (*Mosim.*) Mak. (菊 科)

漏 蘆。

〔和名〕ひきよもぎ。一名よもぎもどぎ。以上二名 本草啓蒙

〔學名〕 *Siphonostegia chinensis* Benth. (玄參科)

一説 しろめいぎく。藥品辨惑 一名きぶねぎく。一名あきほたん。以上三名 草木名寄

〔學名〕 *Anemone vitifolia* Buchan. var. *japonica* Fin. et Gagn. (毛茛科)

一説 らんぎく。一名のしゅんぎく。一名しゅんぎく。以上二名 草木圖説 一名はるのぶぢばかま。

一名なつよめな。以上二名 敦荒本草通解 一名はつもとぎゆひ。草木花譜

〔學名〕 *Aster Savatieri* Mak. (菊 科)

一 種 白花の者。

〔學名〕 *Aster Savatieri* Mak. var. *albiflora* K. Onuma. (玄 上)

一 種 いはこぎく。

〔學名〕 *Aster komonensis* Mak. var. *albiflora* K. Onuma. (玄 上)

一 種 たまぎく。一名こものぎく。草木圖説

〔學名〕 *Aster komonensis* Mak. (玄 上)

一 種 るりひこたい。一名ひこたい。

(學名) *Echinops dahuricus* Fisch.

(全 上)

一種 てうせんあざみ。一名たらんだあざみ。大和本草

(學名) *Cynara Cardunculus* L. f. *Scolymus* Halac.

一種 てうじひこたい。一名きくあざみ。一名いたちあざみ。以上二名草木圖説

(學名) *Saussurea ussuriensis* Maxim.

一種 ひめひこたい。

(學名) *Saussurea japonica* DC. var. *pinatifida* Regel.

一種 ごうひれん。一名やばずあざみ。富士探薬記 一名やばずあきあざみ。坂本氏腊葉

(學名) *Saussurea Tanakae* Fr. et Sav.

一種 くまごりほくち。一名やまごぼう。一名やまほくち。一名うらじろ。以上三名草木名寄

(學名) *Serratula atriplicifolia* Benth. et Hook. f.

一種 たまぼうき。一名たむらなう。以上二名草木圖説

(學名) *Serratula coronata* L.

(全 上)

一種 白花たまぼうき。

(學名) *Serratula coronata* L. var. *albiflora* K. Onuma.

(全 上)

飛廉。

〔和名〕ひれあざみ。一名やばずあざみ。以上二名草木圖説 一名たにのまゆはき。花葉

(學名) *Carduus crispus* L.

(全 上)

一説 〔和名〕きつねあざみ。一名きつねのまゆはき。一名きつねよもぎ。以上二名本草秘説

苧麻。

〔和名〕からむし。一名まを。

一名ひめあざみ。草木名寄 一名せんほんやり。本草啓蒙

(學名) *Hemistepha carthamoides* O. Kze.

(全上)

(學名) *Boehmeria nivea* Hook. et Arn.

(華麻科)

一種のまを。一名たにやぶまを。名乗

(學名) *Boehmeria holosericea* Blume.

(全上)

一種らせいたさう。一名やはぶさう。以上二名草木名寄 一名はまちよま。本草要正

(學名) *Boehmeria biloba* Wedd.

(全上)

一種やぶまを。一名くさまを。一名あをからむし。

(學名) *Boehmeria nivea* Hook. et Arn. var. *viridis* Mak.

(全上)

一種あかと。一名やまぞ。一名めやぶまを。以上二名名鑑

(學名) *Boehmeria platyfolia* Fr. et Sav.

(全上)

一種みづくさ。一名こあかぞ。名鑑

(學名) *Boehmeria spicata* Thunb.

(全上)

一種いはがね。一名こせうほく。名鑑

(學名) *Villebrunea frutescens* Blume.

(全上)

苘麻。

〔和名〕いちび。一名きりあさ。以上三名 草木圖説 一名あさくさ。一名ごさいば。一名くさぎり。

一名ひなはぎり。以上四名 魁毒 本草記聞

(學名) *Abutilon Avicennae* Gaertn.

(錦葵科)

一種 いちぶ。一名ながはのいちび。本草 啓蒙 一名つなぞ。一名かなびきを。以上三名 草木圖説

(學名) *Corchorus capsularis* L.

(田麻科)

胡盧巴。

〔和名〕コロハ。

(學名) *Trigonella Foeniculum-graecum* L.

(莖 科)